

ウォーキング大会、 わらアート除幕式、朝市

深伊沢

地域づくりだより

NO.20 令和3年10月20日発行

11月14日(日)、深溝ライスセンターに来てください

駐車場は、地域田・深伊沢保育所・だるま寺

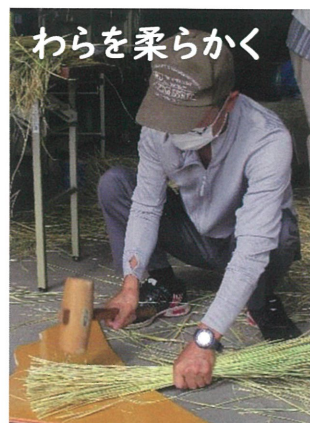


平山さんの
「かさじぞう」

11月14日(日)は、深溝ライスセンターで「わらアート除幕式」「ウォーキング大会」「朝市」が行われます。

「わらアート」は追分町の平山楓夏さんの原画「かさじぞう」を基に、日展彫刻作家上原正廣さんが原型を作りました。

さらに、この原型を見ながら館宣一さんが棟梁となって高さ4m余りの本体を作っています。



わらを柔らかく

除幕式まで約3週間、最後の仕上げに向けて頑張っています。
当日はウォーキング大会も行われます。事前に募集をしましたが、当日参加も受け付けます。

また、朝市も行われます。地元産の新鮮な野菜や花、手作り作品なども予定しています。ぜひご参加ください。

かさじぞうの手の部分

11月14日(日)の日程です

- 8:15～ ウォーキング受付開始
(名前を書き、検温、手指の消毒)
- 9:00～ ウォーキング スタート
- 11:00～ わらアート除幕式と朝市
- 12:30 終了予定



★コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用をお願いします。

★体調のすぐれない方は参加できません。ご了承ください。

★雨天の場合

- ・ウォーキングは中止しますが、抽選会を行います。
- ・わらアート除幕式と朝市は、少し時間を早めて行います。

黒ニンニク製造は、手間と愛情！ 11月14日(日)販売 一年間ずっとずっと世話をしてきました

健康推進部

昨年9月から、土地を耕し、肥料をまいてニンニクの畑を作りました。

11月18・25の両日にニンニクを植えてからは、草取り、病虫害対策などを今年5月末まで続けました。



5月29日収穫。このとききれいに土を取り、皮をむかないと良質の「黒ニンニク」になりません。10~20人ほどが参加しても、二日間かかりました。

この後、さらに良いニンニクにするため一か月間、一定の水分になるまでビニールハウスで乾燥します。

7月になってから、やっと黒ニンニク作りです。黒ニンニク用釜4個を使用しました。釜1個に1Kgのニンニクができます。三か月間かけて8回加工しました。丸一年かけた10月、やっと完成です。11月14日(日)に販売します。

ニンニク後地にさつまいも

青少年育成部

第一回目に作ったニンニク畑の後地に、青少年育成部とサロンがさつまいもを植えました。

ニンニクの肥料が効いていたためか、元気なさつまいもが出来ました。

この芋を使って11月14日(日)は「やきいも」を販売します。



環境整美部が種蒔きしたコスモスが満開



「三畑交差点」「鈴鹿クリニック南」「深溝だるま寺北50m」